**第一本宮**

第一本宮は、住吉大社の三大海神の1人である底筒男命（そこつつのおのみこと）を祀る。拝殿もしくは幣殿は住吉大社の他の3つの本宮と比較すると大きい。その大きさの違いは神々の地位の違いを反映したものではない。神々は対等であると考えられており、幣殿以外は、4社は同じである。

本宮の屋根の縁にある屋根板の中に入っている硬貨は、正月に集まった人たちが投げたお賽銭である。現在の本殿は1810年に建てられたもので、国宝に指定されている。